

2019年8月2日

各 位

会 社 名	株式会社免疫生物研究所 (コード番号: 4570)
本店所在地	群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者	代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先	取締役事業グループ管理本部長 中 川 正 人
電 話 番 号	0274-22-2889 (代表)
U R L	http://www.ibl-japan.co.jp

営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第1四半期連結累計期間(2019年4月1日~2019年6月30日)において、営業外費用(持分法による投資損失及び為替差損)、特別利益(持分変動利益)、特別損失(完全子会社への資金の貸付に対する貸倒引当金の繰入)の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持分法による投資損失(営業外費用)の内容

2020年3月期第1四半期連結累計期間におきまして、当社の持分法適用関連会社であります株式会社CUREDの2019年4月1日から2019年6月30日に係る期間の損益についての持分割合部分及びのれんの償却を、営業外費用に持分法による投資損失として19,947千円計上いたしました。

2. 持分変動利益(特別利益)の内容

持分法適用関連会社であります株式会社CUREDにつきまして、前連結会計年度末時点の持分割合は23.79%でありましたが、時価発行増資に伴い2020年3月期第1四半期連結会計期間末時点の持分割合が22.48%となりました。持分比率が減少したことにより、一部売却に準じて処理した結果、持分変動利益として4,390千円を特別利益に計上いたしました。

3. 為替差損(営業外費用)の内容

為替相場の変動により、2020年3月期第1四半期連結累計期間において、営業外費用に為替差損として、連結決算で2,377千円を、個別決算で2,374千円をそれぞれ計上いたしました。これは主として2019年6月末時点で当社グループが保有する外貨建資産を同日の為替相場で評価したことで発生した評価損であります。

4. 完全子会社への資金の貸付に対する貸倒引当金の繰入の内容

2020年3月期第1四半期連結累計期間の個別決算におきまして、当社の完全子会社である株式会社ネオシルク化粧品に対し資金の貸付を行っている金額の一部について貸倒引当金を計上しておりますが、当連結累計期間の同子会社の財務状況に鑑み、5,057千円を追加で貸倒引当金に繰り入れ、関係会

社貸倒引当金繰入額として同額を特別損失に計上いたしました。

なお、上記の関係会社貸倒引当金繰入額は、今後の同社の業績の状況により変動いたします。また、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

以上